

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年09月03日

計画の名称	浜田市における下水道事業の推進												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成30年度 (2年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	浜田市												
計画の目標	下水道未普及地域の解消により、快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	178	A	178	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道処理人口普及率を11.2%(H29)から12.0%(H30)に増加 行政区域内の総人口に占める下水道処理区域内人口の割合 下水道処理人口普及率 = (下水道処理人口) / (行政人口)	H29 11%	%	H30 12%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	浜田市	直接	浜田市	管渠(汚水)	新設	管渠整備事業(国府処理区)	汚水管 150~250mm L=1,515m	浜田市						178		-
											小計						178		
											合計						178		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
浜田市において評価を行い確定	令和元年8月
	公表の方法
	浜田市ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	汚水幹線及びそれに接続する枝線整備を一体的に行ったことにより、下水道処理人口普及率が11%から12%に増加し、快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き、下水道未普及地域の解消による快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全に努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	12%
	最終実績値	12%